

遺伝育種学 特別講演セミナー

～動物育種の過去・現在・未来～

参加
無料

札幌 10月8日 火

札幌市中央区 北農ビル 19F 第5会議室

どちらも

13:00～17:00

東京 10月10日 木

東京大学 中島董一郎記念ホール

講演会終了後の18:00より、希望者を募って講師との研究交流会（有料）を開催予定です。

- 米国ジョージア大学（University of Georgia）の遺伝育種学チームは、ゲノミック選抜の理論とその実証研究において世界をリードしています。その成果は、動物および植物の選抜育種に応用されています。また、量的遺伝学研究のためのソフトウェア BLUPF90 の開発元でもあります。本セミナーでは、主に動物の遺伝育種に関するこれまでの研究課題、最新の研究成果、今後の展望について、ご講演いただく予定です。講師とのフリーコミュニケーションの時間も設けますので、お気軽にご参加ください。皆様のお越しをお待ちしております。



Ignacy Misztal 氏
Distinguished Professor
(講演)

家畜はどこに向かうか - 動物
育種の過去・現在・未来



Daniela Lourenco 氏
Associate Professor
(講演)

家畜育種学における
最新の研究動向



鶴田彰吾 氏
Associate Research Scientist
(講演)

育種技術の産業界への
応用における課題



増田豊 氏
酪農学園大学 准教授
(講演・進行)

日本の家畜集団における
ゲノミック選抜の応用

事前にメールで
お申し込みください

酪農学園大学 増田 豊 (yutaka @ rakuno.ac.jp)

- ※ 詳細は別添のご案内をご覧ください。
- ※ 講演内容は予告なく変更される可能性があります。